

VISION

誰もが生きやすい社会を作る

疾患や障がいのあるなしにかかわらず、フットボールを通じて交流し、誰もが気兼ねなく過ごせるコミュニティづくりを目指す

MISSION1.

フットボールの普及

精神障がい者にフットボールで身体を動かす楽しさ、真剣勝負の醍醐味、勝敗にかかわらず仲間になれる喜びを感じてもらう

MISSION2.

フットボール活動を通したリカバリーの支援

精神障がい者がフットボールやそれに関わる諸活動を、自らの力や仲間とともに主体的に取り組んでいけるよう支援する

MISSION3.

フットボール活動による交流の促進

多種多様な個人を尊重して仲間として共に支えあえる場、人や社会とのつながりを促進できる場を支援する

千葉『共に暮らす』フットボール協会（通称トモフト）は、フットボールを通じた精神保健福祉活動をおこなっている千葉県内の当事者や支援者が集まって設立されました。

まず最初に自分達の活動の社会的意義は何かを話し合い、目指すべきVISIONと3つのMISSIONが浮かび上がりました。その上で、それぞれトモフト活動を通して何をやるのか？やるべきなのか？そして何をやりたいのか？をじっくりと話し合いました。この中の一つでも琴線に触れるものがあつたら、共にトモフト活動をやりませんか？

活動に興味を持った方はお気軽にご連絡ください。✉ kickoff@tomofuto.org

仲間を誘う（既にそれぞれのコミュニティがある）
コートの大ささ、情報などの共有と設置ノウハウのマニュアル化

定例の協議会+食事会
(活動が広がるし交流が広がるから)
県内にある他団体と協力

やれる事

連絡先、練習情報の共有・リスト化
口コミ、チーム紹介と勧誘

「こんな女子プレイヤーがいる」という事をフリーで動いて行動で見せ、話の場を作る（オープンサドア）→受け身でいても変わらない
デイケアや福祉サービス事業所などへ行き、フットサルなど活動を共にする

精神的な柱としてのトモフト（あの人たちがいるの安心感）

メール・Webサイトを活用したなにか（サイトとドメインが既にあるし低予算でできる）
継続したフットサル活動（コルツァカップ・メルシーカップ・オープンリーグ）

ボランティアセンターや市民サポートセンターなどでボランティア（一般健常者）のメンバーを募る（ソーシャルインクルージョン）
精神科関連施設への周知（何となく知っているけど参加には至っていないという方が多い）

トモフト活動の周囲への告知（まだまだ知られていない）

障がいを持った団体にフットサルを普及する、講演とかで

運営会員の募集

(より多くの人に知って関わってほしい)

寄付金の充実化（活動にはお金が必要だし、個人の持ち出しだと限界が来る）

他の障がい者フットサル団体との交流

大会後の交流

やるべき事

支援してくれるチーム（プロ）を探す
出張フットサル

(多くの障害者に運動の普及、
支援者にも指導のことを教える)

チームの垣根を超えた交流（同じ仲間として）

メンタル系フットサル活動団体のネットワーク化
女性が関わりやすいゲーム形式、もしくは女性大会を考える
(県内には様々な団体があるが面になっていない)

アート関連活動（フットボールをしていない人も活動の入り口を人それぞれ得意分野があります）

人として向き合うこと（フットサルのプレイヤーである前にみな一人の人間）

トモフトWebサイトの充実（実時点での数少ないトモフト資産だけだ、ほつたらし気味!?)

一緒に活動する一人一人のことを思いやる

定例の協議会+食事会、各グループ活動や企画など協議会を兼ねた親睦会のようなもの

ピアフットサルサポーター派遣事業の立ち上げ

大会後の交流

精神障がい者チームでのフリーグ参戦

ブラインドサッカーと交流
小学生とフットサル
高校生とフットサル

やりたい事

フットサラー親睦会・お泊り会
フットサルワークショップの立ち上げ

トモフト専用フットサルコートを作って運営「Tomofuto Base」

精神障がい者フットボール女子の扱い、考え方を行動でくつがえす

フットサル周辺活動(アート、写真 etc)の盛り上げ

トモフト活動で給料ほしい・せめて交通費でも デザインTシャツを作ったり、オリジナル曲のCD作成

トモフトの活動でお金が循環していき、当事者の雇用と組織の持続性を高める

フットサル普及活動

フットサル部一みんなが役割をもつこと・活動を通じてのコミュニケーションの場をつくる

グーグルマップ上でのフットサル活動マップ作成

雑誌発行

フットサル活動メルマガ(当事者、支援者、多面的な視点で)